

(四)ストノ場合ハ同盟本部ニ集合シタイカ第一回ノ分宿所ハ  
職場ノ都合ヲ考察シテ決メテラヨイト思フ

榮晴ハ 東京寛作宅

南町ハ 車庫

新宿ハ 荻原定雄宅ヲ第一回ノ分宿所ニシタイト思フ斯ク

シテ支部長ノ指令ニ基キ行動シテ貰ヒ度イ

(3)就業時間ハ午前七時ヨリ午後五時迄トシタイト思フ

(4)就業シテ賃金ハ定給外ハ供給ヲ受ケヌ様ニシタイ

駒込詰 室伏孝一ノ發言

駒込テハ人ハ少ナイカラ若シ東交ノ運動カ效ヲ奏シタ時、  
同盟員ハ悲慘ナモノテアロウカ又東交ハ相互的ニ救助モシ  
テ居ル尚今後危害ヲ加ヘラレタ時如何ニスル其レニ吾々モ  
現在ノ給料ヲハ生活ハ困難ナル此度ノ値上要求ニモ同盟  
員ノ中テモ心カラ賛成シテ居ル者モアルト思フ

議長(榮晴)向谷次郎告發言

吾々同盟員カ「スト」カ「サボ」ノ際ニ如何ニセント本部並  
其ノ他、六三ノ者ト相談シ尚吾々ノ生活向上等ノ當局ニ對  
スル腹案ハ有ルカ今茲ニ表現スル事ハ東交ノ材料トナリ且  
昨年ノ日交ノ徹ヲ踏ミタクナイカラ發表ヲ差シ控ヘル

三田詰 伊藤カ三郎ノ發言

三田ハ私一人ナルモ大義明文ニヨリ進ンテ行クナラ何等危  
惧スル事ハナイト思フ

本部員 加澤寛之助ノ發言

東交ノ態度ニ反對シタ昨年ノ日交ノ惨敗ハ信念ニ基ク運動  
テナイカラテアル同盟ハ確固不抜ノ信念カアル信念アレハ  
必ス又其ノ目的カ通ルト思フ 楠公亡ニテ末々其ノ信念ノ  
趣ヲ知更ラナイノハ何故テアル

駒込詰 尾花福三郎ノ發言(委員)